

なのはな

NPO法人 なのはな
◇あおぞらキンダーガーデン
◇まほろば
◇わとと・あおぞら
〒420-0961 静岡市葵区北226-1
TEL/FAX 054-246-2213
E-Mail : aozora@shizuoka.tnc.ne.jp
npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp
URL : <http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

・ ・ あめの日だから ・ ・

雨の季節が、もうすぐそこまで来ています。

洗濯物は、乾かなく親は、悩みの多い季節ですが、カエルやアヒルやかたつむりは大喜び。もちろん花や木も嬉しそうですね。そんな姿に心を躍らす子どもたちを見ていると、幸せになりませんか。子どもは、自然との通訳者で子どもを大事にする事は、自然を大事にすることだなあ～と感じるこの頃です。

人は、かけがえのない存在であり一人一人「思い」「や」「考え」は、みんな違っています。遺伝子レベルの違いは、勿論ですが、経験や体験が、みんな違っているから当然と言えば当然ですが・・・。

そして生きている時代（大人と子ども）の格差は、とても大きいことを外見から見ると分からなくなってしまいがちです。（なにせエネルギーも高く『言うと聞かない』となれば当然ですね。）

子どもが、自分の『思い』を受け止めてもらう経験は、『愛されている』と言う子どもにとっての安心感を育て、人の気持ちを受け容れる力が大きくなるものです。「思いの受け止め＝実現ではありません。実現できなくても思いを正しく分かってくれる人がいると言う経験」が大事なのです。そうした積み重ねの中で自分への自信や乗り越えていく知恵や勇気が育つのですね。

雨の日、子どもと一緒に散歩に行ってみませんか？

雨だから、かさもさせるし、長靴もはけます。そして、子ども達は、一緒が大好きです。たくさんの出会いと子ども達の笑顔を見つけ、気持ちがさわやかになる事うけあいです！

(おか)

あおぞらだより

5月には、3校の中学校から計8名の学生さんが3日間ずつ職業体験に来て下さり、あおぞらで元気な子ども達とたっぷり遊んでいっぱい学んでいただきました。

そして最終日には「疲れたあ」「楽しかった」の言葉と共に各クラスで印象に残った場面を語ってくれました。

2歳児

小さいのに「自分で～したい」というのがすごい！

3歳児

ケンカしたとき先生に何でそうなったかを考えて話していた

4歳児

友達が泣いた時や困った時、先生やお友だちがちゃんと話を聞いてくれた

5歳児

先生が全部解決するのでは子どもたち同士で解決しているからすごいと思った

「仲間の中でたっぷりの自己主張を出す時代を経てケンカやトラブルもありながら、自分の思い（「つらい」「うれしい」「うれしい」）を共感してくれる仲間や先生がいて、そんな大すきな仲間とだから合意を作りだす喜びを味わえる子どもたち」なんですね。

3日間の職業体験の中で、乳幼児期にあおぞらで大事に育てているところをしっかりと感じ取ってくれた学生さんたち。子どもたちにとってもすてきな出会い、かけがえのない時間になったと思います。

ありがとう。

(ゆうこ)

友達と見る絵本

紙芝居 「あそびましょ」 / 脚本 八木田宣子 絵 和歌山静子

おかあさんが おつかいにおでかけ。じゅんちゃんが一人でお留守番していると、「じゅんちゃん、あそびましょ」とリスさんがやってきます。

するとまた、次から次へ、どんどんお友だちがやってきて……。

にじさん達がこの紙芝居を読んで、次はだれがくるのかな～とワクワクの顔で待っている姿。ちらっと誰が来たか見えると、「くまだー！」「うさぎだー！」と嬉しそうに言う姿。とってもかわいくて微笑ましいです。

お友だちが揃って、みんなでおままごと。

最後にやってくるのは、待っていたお母さん。

それを見てにっこり♡ 大好きなお母さんに、じゅんちゃんと一緒にほっとするにじさんだよ。

(あづさ)

わとと・あおぞら

あかちゃんていっぱい、笑顔も泣き顔も！

先月行なった“0歳児のおともだちあつまれ！”は21組の参加があり、フロアは3ヶ月～11ヶ月のあかちゃんていっぱいになりました。

泣くのも、抱っこ～とママに甘えるのも、興味を持ったおもちゃやおともだちに 触れてみようという姿もすべてが一生懸命の子どもたち。見ていて微笑ましい姿があちこちに 溢れていました。

“首もすわり、やっと二人で出かけてみようかなと思って”

“ママ友と呼ばれる、子育て友達がなくて、誰かと知り合いたいなあ”と参加しました。

“うちの子、こんなところがかわいいんです！”と自己紹介してもらいながら、スタッフとわらべうたあそびを親子で楽しみ、臨床発達心理士が月令による発達特徴をわかりやすく伝える頃には、ママ同士のお話も楽しそうに盛り上がり、

“また一緒にあそびましょ！”と次回の約束も。

スタートしたばかりの子育て、わからないことばかりでいいんです。

わととでいろいろなつながりを作って、こんな時どうする？と一緒に悩んだり、考えたり、アドバイスし合える仲間を見つけていきましょ！

<かよみ>

城東子育て支援センター あんと

あんとでは、月2回 うたう会、月2回 絵本のよみきかせの会を開いています。お母さんたちも、よんであげたいな うたってあげたいな・・・って思ってもなかなかうまくいかないという声がいっぱい

月末には、助産師Am i さんが来所し、おっぱい、卒乳・断乳・離乳食のことなど、お母さん達も耳を大きくして聞いていました。Am i さんも、

『やろう!! やめよう!!って決めるのは、だれかに言われるんじゃなくて、自分がどうしたいか!!です。』とたくさん話してくださり、うなずくお母さん達でした。

こうして企画したイベントに参加した親子は、終わると横のつながりができ、おしゃべりもはずみ、お昼をいっしょに食べながら、午後も遊んで帰る姿が見られます。

子育ては、1人では大変!!たくさんの人と手をつなぎ、仲間と共に成長していくことを、たくさん知らされるこの頃です。

「せり」

まほろばの部屋から

ひどかった1歳台のイヤイヤ期を脱し、少し気を抜いていた最近。またいろんな事のグズグズとマイペースにイライラ。いっちょ前に文句を言ったり、言い訳するのもまたイライラ…。私が疲れているのか妊娠したせいとか考えていたそんなとき、保護者対象に発達を語るお仕事がありました。

『大きいー小さいなどがわかるようになる2歳の後半、自分がやれないかもしれないという不安を持った
り、できないことから逃げたり、苦手意識を持ったりするようになります…。』

とべらべら喋る仕事の私。

あー。うちの子、ここの時期。話しながら「あたりまえー」とあきれながら思っていた母の私でした。

<ハル>

赤い羽根 助成金今年もいただきました。ありがとうございます！！

このたび、平成24年度の『赤い羽根共同募金』からの寄付金の交付が決定しました。今年で4年目となります。ありがとうございます。

- ・ いただいた金額 360,000 円
- ・ 使いみち 『育児不安に悩む親の相談支援事業』

6月・7月の予定

○「こどものお悩み別 ママ集まれ！」 6/5(水) “たたく・かみつく” 7/10(水) “ことばがゆっくり”

○「子育てよろず相談」 6/13(木) 7/11(木)

あおぞらキンダーガーデン20周年YEAR

★ H25年7月27日(土)13:30～ あおぞらセミナー

「気になる子といわない保育」… どの子どもも輝く保育創造のために…

講師：赤木和重（神戸大学准教授）、岡村由紀子（あおぞらキンダーガーデン園長・平島幼稚園園長）

対象：保育者、教師など専門職 会場：城東福祉エリア3F

FAX・電話・メールでお申し込みください。代金は当日頂きます。

★ H25年12月 子育て講演会 対象：父母

あおぞらの「保育と子育て」が分かる笑いと涙の講演会です。

★ H26年1月18日 14時半「森は、いきている」劇団なかも (40人編成の大掛かりな舞台劇です)

静岡市民文化会館 中ホール 子ども(高校生まで)3900円 大人 4900円(前売りは、4月からです)

対象：ストーリーが分からなくても生の劇は、感性を丸ごと揺すぶられ、小さい子から大人まで見ごたえ十分です。保育者や教育者の専門職としての感性を磨く機会にもなりますので是非多くの方の参加をお待ちしています。(劇中で歌われる「たきび」のうたは、園でも唄っています)

★ H26年3月 「ありがとう パーティー」 対象：大人